



## 様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成26年 4月30日

鳥取県知事様

## 提出者

住 所 鳥取県米子市吉岡373番地  
氏 名 王子製紙株式会社 米子工場  
取締役 工場長 大場 英之  
電話番号 0859-27-4986

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成24年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	王子製紙株式会社 米子工場
事業場の所在地	鳥取県米子市吉岡373番地
事業の種類	紙・パルプ業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	94,271t	全処理委託量	33,711t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	13,999t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	33,709t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	60,620t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1,386t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

有機性汚泥

(産業廃棄物の種類:

不要物等発生量

有機物量

自ら直接  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

⑧ 130

排出量

自ら直接処理立処分した量  
海洋投入処分した量

③ 0

項目

実績値

自ら中間処理  
した量

④ 57997

自ら中間処理した  
後の残さ量

⑥ 243

自ら中間処理によ  
り減量した量

⑦ 57754

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑨ 0

自ら中間処理した後  
業者への処理委託量

⑩ 113

自ら中間処理した後  
業者への処理委託量

⑪ 0

⑫ 0

⑬ 0

自ら中間処理した後  
業者への処理委託量

⑭ 0

(第2面)

計画の実施状況

無機性汚泥

)

(産業廃棄物の種類 :

有機物量

不要物等発生量

自ら直接立坑分又は  
海洋投入処分した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

項目	実績値	
①排出量	977	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
④自ら中間処理により減量した量	0	
⑤自ら立坑分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑥自ら中間処理した後 再生利用した量	0	
⑦自ら中間処理した後 立坑分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑧自ら中間処理した後 立坑分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑨自ら中間処理した後 立坑分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩自ら中間処理した後 立坑分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	977	
⑫廃農業者への処理委託量	232	
⑬再生利用業者への処理委託量	977	
⑭燃回収認定業者への処理委託量	0	
⑮燃回収認定業者以外の業者への処理委託量	977	

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑤ 0	自ら中間処理した後 再生利用した量	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫ 977
自ら中間処理した後 立坑分又は 海洋投入処分した量	③ 0	自ら中間処理した後 立坑分又は 海洋投入処分した量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬ 0
自ら中間処理した後 立坑分又は 海洋投入処分した量	④ 0	自ら中間処理した後 立坑分又は 海洋投入処分した量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑭ 977
自ら中間処理により減 量した量	⑥ 0	自ら中間処理により減 量した量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑮ 232
自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑤ 0	自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑯ 0
自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑥ 0	自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑰ 0
自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑦ 0	自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑱ 0
自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑧ 0	自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑲ 0
自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑨ 0	自ら立坑分又は 海洋投入処分を行った量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑳ 0

(第2面)

計画の実施状況	有機物量	① 31691	排出量	② 0	自ら直接処分又は 海洋投入処分した量	③ 0	自ら中間処理した後 再生利用した量	④ 0	自ら直接処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑤ 0	自ら中間処理した後 自ら直接処理した量	⑥ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量	⑦ 0	自ら中間処理した後 自ら直接処理した量	⑧ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑪ 31691	⑫ 0	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬ 0	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭ 0	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑮ 12977	⑯ 31691	⑰ 0	⑱ 12977
不要物等発生量																												

(産業廃棄物の種類： ばいじん )

(第2面)

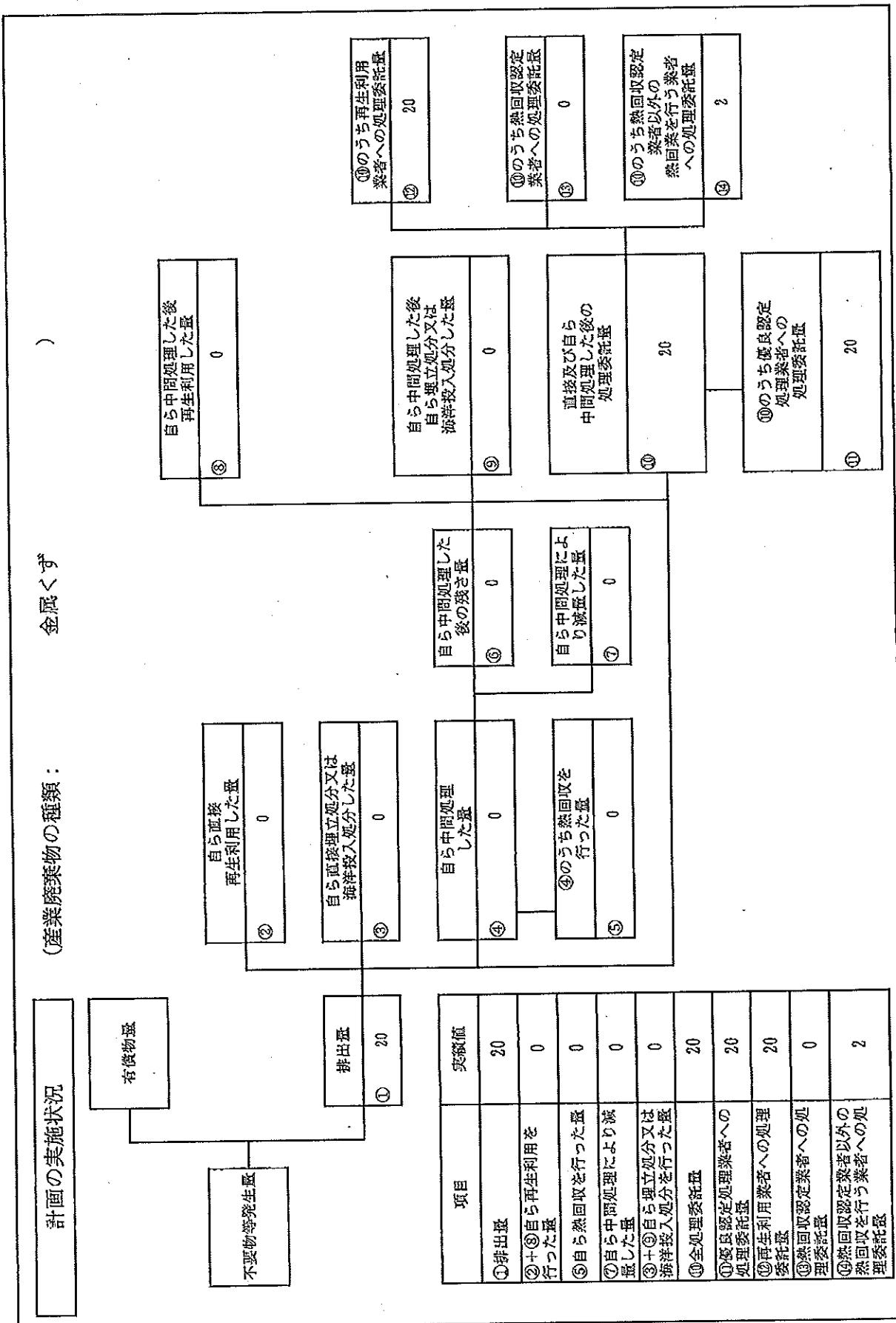
計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : 燐えがら)	
① 排出量	2113	② 自ら直接再生利用した量	0
③ 自ら直接埋立処分又は海浜投入処分した量	0	④ 自ら中間処理した量	0
⑤ 自ら中間処理した後 再生利用した量	0	⑥ 自ら中間処理した後 の残さ量	0
⑦ 自ら中間処理により減 少了量	0	⑧ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海浜投入処分した量	0
⑨ ⑩⑪うち再生利用を行 った量	0	⑩ ⑪うち熱回収を行 った量	0
⑪ ⑫自ら自然回収を行 った量	0	⑫ ⑬うち熱回収定 定業者への処理委 託量	0
⑫ ⑭自ら中間処理により減 少了量	0	⑭ ⑮うち熱回収定 定業者以外の業者 への処理委託量	0
⑬ ⑮自ら埋立処分又は 海浜投入処分を行 った量	0	⑮ ⑯うち優良認定 処理業者への 処理委託量	0
⑭ ⑯全処理委託量	2113	⑯ ⑰再生利用業者への 処理委託量	0
⑮ ⑱燃えがら回収定 定業者への処理委 託量	0	⑰ ⑲燃えがら回収定 定業者以外の業者 への処理委託量	0
⑯ ⑲燃えがら回収定 定業者への処理委 託量	0		

(第2面)

計画の実施状況

### (産業)廃棄物の種類:

金尾くず



## (産業)廃棄物の種類

魔力プラスチック類

有餵物量

	不要物等発生量	
①	394	排出量
②	0	自ら直接 再生利用した量
③	0	自ら直接理立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理した後  
再生利用した量

計画の実施状況

## (産業)廃棄物の種類:

木下

1

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: かれき類)	
不要物等発生量	有機物量	① 排出量	② 自ら直接再生利用した量 ③ 再生利用した量
		④ 自ら中間処理した量	⑤ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑥ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
		⑦ 自ら中間処理した量	⑧ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
項目	実績値	⑩ 自ら中間処理した後 自ら埋立処理による減量	⑪ のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.2
① 排出量	0.2	⑫ 0	⑬ 0
②+③自ら再生利用を行った量	0	⑭ のうち熱回収を行った量 ⑮ 0	⑯ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑰ 0	⑱ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑲ 0	⑳ 0
③+⑤自ら埋立処分を行った量	0	⑳ 0.2	㉑ 0
⑪全処理委託量	0.2	㉒ のうち優良認定処理業者への処理委託量 ㉓ 再生利用業者への処理委託量 ㉔ 熱回収認定業者への処理委託量 ㉕ 熱回収を行う業者への処理委託量	㉖ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラス・陶磁器くず )

有機物質

不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
② 0

排出量  
① 36

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③ 0

項目 実績値

①排出量	36
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら自然回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	36
⑫委託認定処理業者への処理委託量	36
⑬再生利用業者への処理委託量	36
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	35

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
④ 0

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑤ 0

自ら中間処理した  
後の残さ量  
⑥ 0

自ら中間処理によ  
り減量した量  
⑦ 0

⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
⑪ 36

⑪のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑫ 0

⑪のうち熱回収認定  
業者以外の  
然回収を行う業者  
への処理委託量  
⑬ 35

⑪のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
⑭ 36

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：  
廃アルカリ)

有袋物量

不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
② 0

排出量  
① 2.9

自ら直接受理立入処分又は  
海洋投入処分した量  
③ 0

項目	実数値
①排出量	2.9
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	2.9
⑫優良認定処理業者への処理委託量	2.9
⑬再生利用業者への処理委託量	2.9
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮熱回収を行う業者への処理委託量	2.9

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑥ 0

自ら中間処理した後  
の残さ量  
⑤ 0

自ら中間処理によ  
り減量した量  
⑦ 0

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑨ 0

⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
⑫ 2.9

⑪のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑭ 0

⑬のうち熱回収認定  
業者及び熱回収を行  
う業者への処理委託量  
⑮ 0

自ら中間処理した後  
直接受理自ら  
中間処理した後の  
処理委託量  
⑪ 2.9

⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
⑯ 2.9

(第2面)

計画の実施状況

廃油

(産業廃棄物の種類)

有機物量

不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量

② 0

排出量

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

③ 0

項目

実績値

自ら中間処理  
した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑪ 12

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑫ 0

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 12

⑪のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量

⑭ 12

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑮ 0

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑯ 0

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑰ 0

)

(第2面)

計画の実施状況

## (特別管理産業廃棄物の種類)

強

1

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。